リファレンスマニュアル:日本語 Mu-soおよびMu-so Qb





目次

セクション	ページ	セクション	ページ
目次	2	図16	
はじめに	1	TIDALストリーミング再生	15
1. スタートガイド	1	図17	1.5
1.1 設置	2	のiRadio入力 図18	15
⊠1 – Mu-so	_	ローカル入力	15
 Mu-soの底面の接続	3	5.2 Mu-soのリモコン	16
図2 – Mu-so		⊠19	
Mu-soのサイドパネルの機能	3	Mu-soのリモコン	16
図3 – Mu-so Qb	4	5.3 Naimアプリ	17
Mu-so Qb接続パネル	4	図20	
1.2 起動およびスタンバイ	4	Naimアプリのセットアップ 図21	17
2. のネットワーク接続	5	Naimアプリのホーム	17
⊠4		図22	
 Naimアプリのセットアップ画面	5	Naimアプリセットアップ	18
図5			
ワイヤレスアクセサリ設定	6	6. の設置に関するご注意	19
図6 W: F:大 + 大	6	6.1の取り扱い	19
Wi-Fiキー共有 図7	6	6.2のお手入れ	19
図 / Mu-soのセットアップウェブサイト	7	6.3のグリルの交換	19
図8		6.4 ファームウェアのアップデート	19
Mu-soのセットアップウェブサイト	8	6.5 落雷対策	19
2.2 有線ネットワーク接続	8	6.6の初期設定	19
		6.7 困ったときは?	19
3. のBluetooth接続	9	6.8 補修サービスおよび連絡先	19
⊠9			
Mu-soのBluetooth		7. の仕様	20
セットアップ	9		
		8. 商標と環境宣言	21
4. の音楽ソース	10		
4.1 ローカルソース	10		
4.2 iRadio	10		
4.3 音声ストリーミング	10		
5. の操作	12		
5.1 タッチパネルおよび操作ダイヤル	12		
図10 のタッチパネルおよび操作ダイヤル	13		
図11			
スタンバイをタッチしてオンまたはオフにする 操作ダイヤルを回して音量を調整する	13		
図12 Bluetoothストリーミング再生	13		
図13 UPnP™ストリーミング再生	14		
図14 AirPlayストリーミング再生	14		
図15 Spotifyストリーミング再生	14		

はじめに

Mu-so®をお買い上げいただき、ありがとうございます。Mu-soおよびMu-so Qbは、定評のあるNaimの音声性能を搭載した初のオールインワン型コンパクトミュージックプレーヤーで、幅広い音声入力と音声ソースのコレクションと類まれな性能が結合しています。以下のような機能をお楽しみください。

- ・ 何千ものインターネットラジオ局の聴取。
- · AirPlay®による音声再生。
- ・ Spotify® Connect(Spotify® プレミアムサブスクリプションが必要)およびTIDAL(TIDALサブスクリプションが必要)による音声再生。
- ・ 互換性のある他の再生機器からAACおよびaptX®でエンコードした音声をBluetooth®でワイヤレス再生。
- ・ UPnP™音楽サーバーからの音声再生。
- 他のNaimストリーミング製品から音声受信または他のNaimストリーミング製品へ音声配信。
- · iPod®、iPhone®、iPad®および他の多くのUSB対応機器に保存した音声をUSB接続で再生。
- 適切な音声出力端子がある再生機器からの有線接続によるアナログ音声またはデジタル音声の再生。

1. スタートガイド

本書では、Mu-soおよびMu-so Qbの機能やツールに関する総合的な情報をご提供し、お使いのホームエンターテインメントシステムやメディアにつないでいただけるように、Mu-soまたはMu-so Qbの完璧なセットアップのお手伝いをいたします。

すぐに音楽を再生したい場合は、ドキュメントパックの中のクイックスタートガイドに、ネットワークおよびBluetooth接続の手順説明があります。

ガイドに記載されていない内容についてご質問がある場合は、www.naimaudio.comをご参照いただくかmu-sosupport@naimaudio.comまでメールにて、または+44 (0)333 321 9923(英国)、+18009615681(米国およびカナダ)までお電話にてお問い合わせください。

Mu-soおよびMu-so Qbはタッチパネルと操作ダイヤル、または Mu-so iOS/Android用Naimアプリ(無料)で操作することができます。Mu-soには基本的な操作機能を持つリモコンも付属しています。このリモコンは、Mu-so Qbの操作アクセサリとしてご購入いただくこともできます。

Naimアプリでは操作およびセットアップツールの最も包括的なセットが提供されていますので、Mu-soまたはMu-so Qbのご使用を始める前にお手元のiOSまたはAndroidデバイスにアプリをダウンロードおよびインストールしておくことを強くお勧めいたします。NaimアプリはiTunes App StoreおよびGoogle Play Storeで簡単に入手できます。

<u>ご注意:</u>Naimアプリには、iOSバージョン7.1以降、またはAndroidバージョン4.0以降が必要です。

1. スタートガイド

1.1 設置

Mu-soおよびMu-so Qbはテーブル、家具または壁掛け棚に設置できるように設計されています。棚に設置する場合は、Mu-soまたはMu-so Qbの重量を十分に支えられることを確認してください。

重要:重いものをMu-soまたはMu-so Qbの上に置くと、表面の仕上げを損なう場合があります。

重要:花瓶、カップやグラスなど、液体の入ったものをMu-so またはMu-so Qbの上に置かないでください。

1.1.1 Mu-so接続

接続パネルはMu-soの底面にあり、電源入力端子、有線ネットワーク端子、CDプレーヤーのような外部音声ソース接続用のTosLink光デジタル音声端子があります。底面の接続パネルについては、図2で示しています。

重要:Mu-soを持ち上げて移動させるときや、底面の接続端子を取り扱うときは、

充分に注意してください。Mu-soを前面グリルやエンドパネルの上に載せたり、完全にひっ

くり返してトップパネルに載せたりしないでください。底面の接続端子を取り扱うときは、Mu-soを一時的に背面のヒートシンクに載せることができます。ただし、ヒートシングが故障しないようにご注意ください。

Mu-soを有線ネットワーク接続で使用する場合は、まずは標準のイーサーネットケーブルをネットワーク端子に接続します。あるいは、先に、付属の電源コードを使用して形状に合ったコンセントにMu-soを接続します。

<u>ご注意</u>: Mu-soには、販売地域に適した主電源ケーブルが付属しています。

1.1.2 Mu-soのサイドパネルの機能

図2に示すMu-soの右サイドパネルには、以下のような複数の接続端子や設置用の設備があります。

- ・ Wi-Fi 設定および工場出荷時初期設定用のピンホールボタン。Wi-Fi設定についての詳細はセクション2.1を、Mu-soを初期設定に戻す詳細についてはセクション6.6を参照してください。
- マルチカラーのステータスインジケーター。インジケーター の色についての情報は、セクション2を参照してください。
- ・ 外部アナログ音声ソース接続用の3.5mmアナログ音声端 子。

<u>ご注意</u>: 端子にプラグが挿入されると、Mu-soでは自動的にサイドパネルのアナログ入力が選択されます。

・ USBメモリーハードウェアおよびiOS音声再生デバイス接続 用のUSB端子。

1.1.3 Mu-so Qbの接続および設置の機能

Mu-so Qbの接続および設置用装備はリアパネルにあります。装備の内容:

· 電源入力端子

<u>ご注意</u>: Mu-soには、販売地域に適した主電源ケーブルが付属しています。

- ・ USBメモリーハードウェアおよびiOS音声再生デバイス接続 用のUSB端子。
- ・ 有線ネットワーク端子
- ・ 外部デジタル音声ソース接続用のTosLink光デジタル音声 端子
- ・ 外部アナログ音声ソース接続用の3.5mmアナログ音声端 子。
- ・ Wi-Fi 設定および工場出荷時初期設定用のピンホールボタン。Wi-Fi設定についての詳細はセクション2.1を、Mu-soを初期設定に戻す詳細についてはセクション6.6を参照してください。
- ・ マルチカラーのステータスインジケーター。インジケーター の色についての情報は、セクション2を参照してください。

Mu-so Qbの接続パネルについては、図3で示しています。

1. スタートガイド

図1 – Mu-so Mu-soの底面の接続

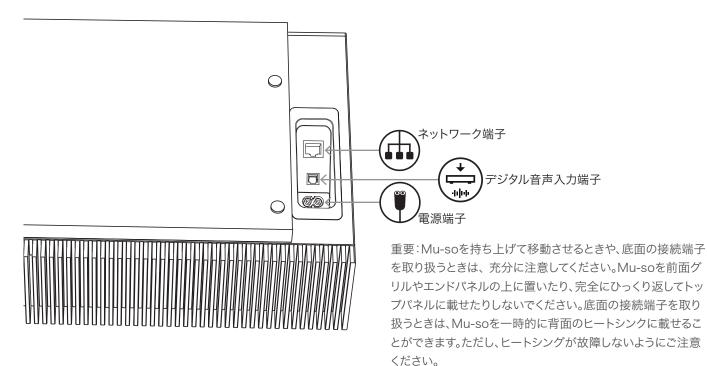
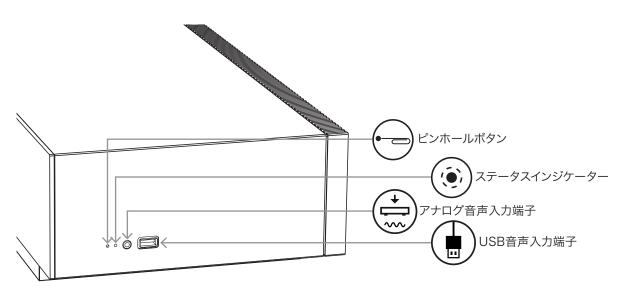
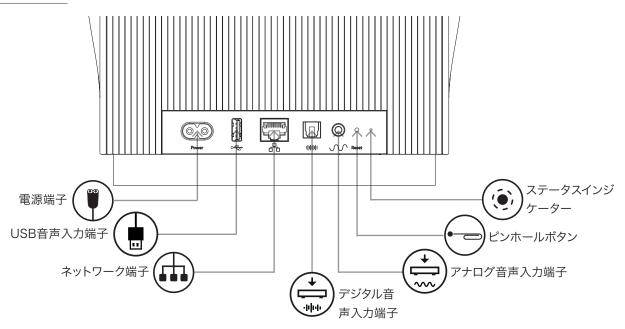


図2 – Mu-so Mu-soのサイドパネルの機能



1. スタートガイド

図3 – Mu-so Qb Mu-so Qb接続パネル



1.2 起動およびスタンバイ

Mu-soおよびMu-so Qbは電源が接続されるとすぐに起動します。

スタンバイのモードには、スタンバイとディープスリープの2種類があります。スタンバイモードでは、ネットワーク接続およびBluetooth接続は操作可能なままであり、Naimアプリ操作コマンドまたは音楽ストリームを受信すると自動的に「復帰」します。ディープスリープモードでは、電源消費を最小に抑えるため、ネットワーク機能およびBluetooth機能はシャットダウンされます。

Mu-soまたはMu-so Qbをスタンバイモードにするには、タッチパネルのスタンバイアイコンをタップしてください。スタンバイモードから復帰するにはスタンバイアイコンをタップしてください。

Mu-soまたはMu-so Qbをディープスリープモードにするには、タッチパネルのスタンバイアイコンを長押しするか、Mu-soのリモコンのスタンバイボタンを押し続けてください。ディープスリープモード中は、スタンバイアイコン上部のディスプレイ部分が点滅します。ディープスリープモードから復帰するにはスタンバイアイコンまたはリモコンのボタンをもう一度押してください。

<u>ご注意</u>: Mu-soおよびMu-so Qbは、20分以上使用されないと自動的にスタンバイモードに入ります。自動的にスタンバイモードに入るまでの時間はNaimアプリのセットアップメニューで調整できます。

ストリーミング音声ファイルやインターネットラジオを再生する には、ローカルネットワークルーター経由でMu-soおよびMu-so Qbをインターネットに接続しなければなりません。ルーターとの 接続は有線でもワイヤレス接続でもかまいません。

セクション2のこの先の内容はMu-so、Mu-so Qbの両方に 同様に適用されるもので、ワイヤレスおよび有線接続について 説明しています。

<u>ご注意</u>: 初期設定では、Mu-soは標準DHCPを使用してTCP/IPネットワークと自動的に通信します。内部ウェブのセットアップページ経由で固定IPアドレスを使用できるようにMu-soを設定できます。詳しくは、セクション2.2を参照してください。

ご注意:以前使用していたMu-soを使用する場合は、ネットワークへの接続を試みる前に初期設定に戻しておくことを推奨します。初期設定を実行すると、すべての既存ユーザー設定およびネットワーク設定が削除され、iRadioプリセットが初期設定に戻ります。詳しくは、セクション6.6を参照してください。

ネットワーク状態や作動状態の違いは、ピンホールボタンの隣に あるステータスインジケーターの点灯によって示されます。ライト については下記の表を参照してください。

ライト		ネットワークと機能状態
オフ		ディープスリープ/オフ
白	0	ネットワーク接続中
オレンジ(点滅)		ネットワーク無し
オレンジ	*	ネットワーク接続を開始しています
紫		ワイヤレス接続設定済みですがネッ
		トワークが見つかりません
紫(点滅)	*	ワイヤレスセットアップモード
青	•	ファームウェアアップデート中または
		機器が復旧モード中
赤(点滅)	*	システム障害またはアンプが過負荷
		です(お買い上げ店またはMu-soサ
		ポートまでお問い合わせください)

2.1 ワイヤレスネットワーク接続

Mu-soをローカルワイヤレスネットワーク経由でインターネットに接続するには、ワイヤレスネットワーク名(SSID)およびパスワード(セキュリティキー)での設定が必要です。この設定には3つの方法があります。お好みやご都合によって方法を選択できます。

<u>ご注意:</u>Mu-soは、802.11bおよび802.11gのWi-Fi標準に対応しています。

<u>ご注意:</u> Mu-soは「非公開」にされているWi-Fiネットワークには接続できません。

2.1.1: Naimアプリを使用したワイヤレスセットアップ

Naimアプリでは、Mu-soをローカルネットワークにワイヤレスで接続する手順を、ワイヤレスセットアップルーチンによって説明します。Naimアプリのダウンロードとインストールが未完了の場合は、すぐに行う必要があります。下記の手順にしたがって、Naimアプリのワイヤレスセットアップルーチンを実行します。

- NaimアプリをインストールしたiOSまたはAndroid機器 が、Mu-soで使用したいワイヤレスネットワークに接続され ていることを確認します。
- · Naimアプリを開き、新しいMu-soをセットアップします。
- 画面の指示にしたがってMu-soをワイヤレスネットワークに 接続します。図4はMu-soのセットアップページです。

図4 Naimアプリのセットアッ プ画面



2.1.2: iOSワイヤレスアクセサリ設定を使用するWi-Fi設定

Mu-soではiOSバージョン7以降に搭載されているワイヤレスアクセサリ設定機能を利用することができます。ワイヤレスアクセサリ設定によって、Mu-soのようなワイヤレス対応機器をiOSモバイル機器と同じワイヤレスネットワークに接続するため自動で設定されるようになります。下記の手順にしたがって、ワイヤレスアクセサリ設定を使用します。

- ・ お使いのiOS機器が、Mu-soで使用したいワイヤレスネット ワークに接続されていることを確認します。
- Mu-soが電源に接続されていて、スタンバイモードになっていないことを確認します。ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
- Mu-soに付属のピン、または真っすぐに伸ばしたペーパーク リップで、Mu-soの右サイドパネルのピンホールボタンを短 く押し、ワイヤレス設定モードに入ります。ボタンのすぐ横の ステータスインジケーターが紫に点滅します。

<u>ご注意</u>: お使いのMu-soが今まで未使用の場合、ワイヤレス設定モードが起動する際にインジケーターが紫に点滅します。

- · iOS機器のWi-Fi設定メニューを開き、ディスプレイをスクロールダウンします。新規AIRPLAYスピーカーを設定項目を選択し、説明されている手順にしたがいます。図5は、Wi-Fi設定画面を表しています。
- ・ ワイヤレスアクセサリ設定手順により、iOS機器がお使いの Mu-soを使用し、Wi-Fi設定を設定するため、今後自動的に ネットワーク名とセキュリティキーを送信するようになりま す。
- ワイヤレス接続が正常に確立されると Mu-soのステータスインジケーターの点滅が止まり、白に点灯します。



図5 ワイヤレスアクセサリ設定

<u>ご注意:</u>ワイヤレスアク セサリ設定はiOSバー ジョン7以降のみで有 効です。

2.1.3: iOS Wi-Fiキー共有を使用したワイヤレスセットアップ

Mu-soでは、iOSバージョン6以降のWi-Fiキー共有機能を活用できます。Wi-Fiキー共有によって、Mu-soのようなワイヤレス対応機器をUSB経由でiOS機器に接続して、機器が使用しているネットワーク名やセキュリティキーを自動でコピーできます。下記の手順にしたがって、Wi-Fiキー共有を使用します。

- ・ お使いのiOS機器が、Mu-soで使用したいワイヤレスネット ワークに接続されていることを確認します。
- Mu-soが電源に接続されていて、スタンバイモードになっていないことを確認します。ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
- ・ iOS機器をMu-soのサイドパネルのUSB端子に接続します。iOS機器は必ず電源オンにして、ロックを解除しておきます。
- 付属のピン、または真っすぐに伸ばしたペーパークリップで、 ピンホールボタンを短く押します。ステータスインジケーター が紫に点滅します。
- ・ iOS機器の画面にダイアログウィンドウが表示され、Wi-Fi設 定共有の許可が要求されます。「許可」選択します。図6はダ イアログウィンドウです。
- ・ およそ30秒後に、ホームネットワークでMu-soのワイヤレス ストリーミングが有効になります。 Mu-soのステータスイン ジケーターが白に点灯します。

図6

Wi-Fiキー共有

<u>ご注意:</u>Wi-Fiキーは iOSバージョン6以降の みで有効です。



2.1.4:ワイヤレス接続を使用したワイヤレスセットアップ

ローカルワイヤレスネットワークに接続していないときは、Mu-so は内部ウェブのセットアップページへのアクセス用に独自のワイヤレス信号を送信できます。Mu-soを接続したいワイヤレスネットワークの名前およびパスワードをセットアップページで指定できます。下記の手順にしたがって、Mu-soセットアップページにワイヤレスでアクセスします。

 付属のピン、または真っすぐに伸ばしたペーパークリップで、 ピンホールボタンを短く押します。ステータスインジケーター の色が変わり、点滅します。

<u>ご注意</u>: Mu-soワイヤレスネットワーク送信は、30分後に自動的にオフになります。再開するには再度ピンホールボタンを押してください。

コンピューター、ラップトップ、タブレットまたはスマートフォンのワイヤレスセットアップページまたは操作パネルを開いて、ローカルワイヤレスネットワークMu-so-XXXX-Setupを探します。これはMu-soが生成したワイヤレスネットワークで、セットアップのために一時的に接続を有効にすることができます。

<u>ご注意</u>:初期設定では、Mu-soネットワークおよびBluetooth 名は、ユニットの底面にある電源入力端子の横に印字された固有のMACアドレスの最後の4文字です。

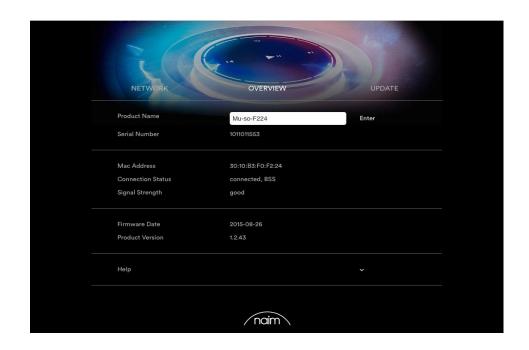
Mu-soワイヤレスネットワークを選択して接続します。パスワードは不要です。

<u>ご注意</u>: Windowsでネットワークタイプの確認を要求される場合があります。「ホーム」を選択します。

- コンピューター、ラップトップ、タブレットまたはスマートフォンのワイヤレスセットアップページまたは操作パネルを閉じます。
- コンピューター、ラップトップ、タブレットまたはスマートフォンのウェブブラウザーのウィンドウを開き、アドレスバーに192.168.1.12と入力します。リターンキーを押すか、「進む」を選択します。
- ブラウザーにMu-soセットアップページが表示されます。Mu-soワイヤレスセットアップを選択して、該当のダイアログボックスにワイヤレスネットワーク名とパスワードを入力します。図6はMu-soセットアップページのホーム画面です。
- . ブラウザーのウィンドウを閉じます。
- コンピューター、ラップトップ、タブレットまたはスマートフォンのワイヤレスセットアップページまたは操作パネルに戻り、ローカルネットワークに再度接続します。

しばらくすると、ホームネットワークでMu-soのワイヤレスストリーミングが有効になります。Mu-soのステータスインジケーターが白に点灯します。

図7 Mu-soのセットアップウェブサイト



2.2 有線ネットワーク接続

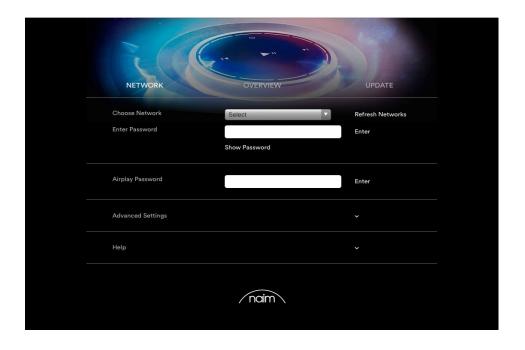
下記の手順にしたがって、有線接続でMu-soをローカルネットワークに接続します。

- Mu-soの電源を切断します。
- ・ 標準のイーサーネットケーブルを使用して、Mu-soをローカル ネットワークルーターに接続します。

しばらくすると、ホームネットワークでMu-soのストリーミングが 有効になります。Mu-soのステータスインジケーターが白に点灯し ます。

<u>ご注意</u>:必要に応じて、セットアップページの「詳細設定」タブによって、Mu-soを設定して固定IPアドレスを使用することができます。図8はセットアップページです。

図8 Mu-soのセットアップウェブサイト



3. のBluetooth接続

Mu-soおよび-Mu-so Qbでは、ローカルネットワーク経由でのストリーミング音声再生はもちろん、Bluetoothワイヤレス接続でBluetooth対応再生機器からの音声再生もできます。

セクション3のこの先の内容はMu-so、Mu-so Qbの両方に同様に適用されるものです。

初期設定でMu-soのBluetooth接続は「オープン」に設定されているため、特定機器との「ペアリング」は不要です。Mu-soをBluetooth再生機器に接続するには、再生機器のBluetooth-セットアップページを開いて、有効な機器一覧からMu-so-xxxxを選択します。しばらくすると、機器の音声アプリでMu-soが有効になり、再生選択ができるようになります。

<u>ご注意:</u>Bluetoothワイヤレス接続には有効範囲があります。室内でおよそ10m以内ですが、間に物理的に障害物がある場合は、距離が短くなる場合があります。

ご注意:初期設定では、Mu-soネットワークおよびBluetooth 名は、ユニットの底面にある電源入力端子の横に印字された固有のMACアドレスの最後の4文字です。

Bluetooth接続は、Naimアプリのセットアップメニューから安全な形式に切り替えることができます。安全なBluetooth接続とは、音声をストリーミングする際に接続する機器を特定してMu-soと「ペアリング」をするということです。安全なBluetooth接続形式に切り替えるには、下記の手順に従ってください:

- Naimアプリのセットアップメニューを開いて、「入力セットアップ」>「Bluetoothセキュリティ」を選択します。
 「Bluetoothセキュリティ」の「オン」を選びます。
- Bluetoothアイコンが点滅するまで、Mu-soのタッチパネルのinputアイコンを長押しします。
- ・ Bluetooth再生機器のBluetooth設定ページを開いて、「Mu-so-xxxx」を選択します。
- これでMu-soおよび再生機器が安全にペアリングできます。 他のBluetooth機器は、同様にペアリング操作をしない限り Mu-soに接続することはできません。

<u>ご注意</u>:複数の機器がペアリングされると、Mu-soは最初にストリーム を受信した機器から再生を開始します。別のペアリング機器からストリーミングしたい場合は、最初の機器から切断する必要があります。

<u>ご注意</u>: Mu-soは、最大8台までのBluetooth機器と同時にペアリングできます。9台目の機器がペアリングされると、一番最初にペアリングされた機器が削除されます。

<u>ご注意</u>:Naimアプリの設定メニューから、Mu-soを強制切断したり、ペアリングしたBluetooth機器を削除したりできます。

図9は、Androidモバイル機器でのMu-soのBluetoothセットアップを示しています。 miOS機器でのBluetoothセットアップも同様です。

図9 Mu-soのBluetooth セットアップ





4. の音楽ソース

Mu-soおよびMu-so Qbでは幅広い種類のソースから音声を再生できますが、ソースによって挙動は異なります。この先の内容は、様々な種類のソースおよび各ソースに対するMu-soおよびMu-so Qbの挙動についての説明です。

セクション4のこの先の内容はMu-so、Mu-so Qbの両方に同様に適用されるものです。

4.1 ローカルソース

ローカルソースとは、Mu-soの入力端子に直接つないだ機器の ソースです。ローカルソースには、アナログ、デジタル音声入力と USB音声入力があります。

ローカルソースは、Mu-soのタッチパネルインターフェースから、またはNaimアプリを使用して選択できます。Mu-soのアナログ入力端子にプラグを差し込むと、アナログソース入力が自動的に選択されます。

<u>ご注意:</u>Mu-soのデジタル音声入力は、S/PDIFデジタル音声信号に対応したTosLink端子です。多くのCDプレーヤーはこれに対応したデジタル音声出力です。

Mu-soに接続したUSB機器の挙動、およびUSB機器に保存された音声ファイルへのアクセスは、USB機器の種類によって異なります。

Naimアプリからのみ、USBメモリー機器に保存された音声ファイルを閲覧、選択して再生できます。再生が始まったあとでも、Musoのタッチパネルやリモコンの「再生/一時停止」、「次へ」または「前へ」を選択できます。

iOS機器のローカル操作によって、またはNaimアプリを使用して、iOS機器に保存された音声ファイルをMu-soのUSB入力から再生できます。再生開始後は、「再生/一時停止」「次へ」「前へ」の選択にMu-soのタッチパネルが使用できる場合もあります。

<u>ご注意:</u>多くのUMS(ユニバーサルマスストレージ)USB機器は、Mu-soのUSB入力に対応しています。Android OSを使用したモバイル機器は、Mu-soのUSB入力に対応していません。

USBメモリーハードウェアおよび再生機器に保存された 音声ファイルのうちMu-soで再生できる形式は、MP3 、ALAC、AAC、FLAC、WMA、WAV、AIFF、Ogg Vorbisです。

4.2 iRadio

iRadioのプリセット局の選択は、Naimアプリから、またはMu-soのタッチパネルから(お好みの局になるまでradioアイコンをタッチして)行うことができます。ただし、iRadio局のブラウジング、検索、プリセット保存はNaimアプリを使用してのみ行えます。

Naimアプリを使用すれば40局までのiRadioのプリセット局保存が可能で、最初の5局は自動的にMu-soのタッチパネルから選択できるようになります。どの局を最初の5局とするかはNaimアプリを使用して変更可能です。

4.3 音声ストリーミング

Mu-soは、AirPlay、Bluetooth、Spotify® Connect、TIDAL、UPnP™およびMultiroomからのストリーミングが可能です。

4.3.1 AirPlayおよびBluetoothのストリーミング

AirPlayおよびBluetoothは、Mu-soのタッチパネルやNaimアプリから選択することはできませんが、Mu-soが適切な再生アプリからのストリーミングを受信すると自動的に選択されます。選択されると、Mu-soタッチパネルのAirPlayまたはBluetoothアイコンが点灯します。

AirPlayまたはBluetoothのストリーミングを再生するには、ストリーミング機器(WindowsまたはOS Xコンピューター、もしくはiOSまたはAndroidのタブレットまたはスマートフォン)で適切な再生アプリを開き、再生機器としてMu-soを選択します。

<u>ご注意</u>: AirplayおよびBluetoothについて、詳しくは下記を参 照してください。

www.apple.com/airplay www.bluetooth.com

4.3.2 Spotify®Connectのストリーミング

Spotify®Connectは、Naimアプリから選択することが可能です。 またMu-soがSpotify®アプリからSpotify®Connectストリーミングを受信すると自動的に選択されます。選択されると、Mu-soタッチパネルのSpotify®Connectアイコンが点灯します。

Spotify®Connectのストリーミングを再生するには、ストリーミング機器(WindowsまたはOS Xコンピューター、もしくはiOSまたはAndroidのタブレットまたはスマートフォン)でSpotify®アプリを開き、再生機器としてMu-soを選択します。

<u>ご注意:</u> Spotify®Connectについて、詳しくは下記を参照してください。 www.spotify.com/connect

4. の音楽ソース

4.3.3 TIDALのストリーミング

TIDALは、Naimアプリから入力元として選択可能ですが、Mu-so タッチパネルにTIDALのアイコンはありません。TIDALのストリーミングを再生するには、Naimアプリから入力元としてTIDALを選択し、TIDALアカウントにログインして、再生する音楽を選択します。

<u>ご注意:</u> TIDALについて、詳しくは下記を参照してください。 www.tidal.com

4.3.4 UPnP™のストリーミング

Mu-so UPnPTMを使用すると、Naim Unit Serve、統合UPnPTM ソフトウェアのネットワークサーバー、WindowsおよびOS XなどのUPnPTMサーバーに保存されている音声ファイルをMu-soで再生できます。サーバーからストリーミングを受信すると、Mu-so UPnPTM入力が自動的に選択されます。UPnPTMファイル閲覧は Naimアプリで利用できます。Naimアプリの再生コマンドによって再生が始まると、Mu-soのタッチパネルの「再生/一時停止」「次へ」「前へ」で再生のコントロールを行うこともできます。

Mu-soで再生できるUPnP™ストリーミング音声ファイルの形式は、MP3、ALAC、AAC、FLAC、WMA、WAV、AIFFまたはOgg Vorbisです。ファイルにデジタル著作権管理(DRM)の再生制限が設定されていないことが必須です。

ご注意: Windows Media™ Playerのバージョン11以降には、UPnP™サポートが内蔵されています。WindowsおよびOS Xに対応した様々なサードパーティー製のUPnP™アプリを利用できます。

ご注意:UPnP™サーバーおよびネットワークについて詳しくは、下記のNaim知識ベースを参照してください。http://www.naimaudio.com/knowledge-base

4.3.5 マルチルームのストリーミング

マルチルームを使用すると、同じローカルネットワーク上に接続されたNaimのマルチルームストリーマー製品から音声を再生したり、同製品へ音声を送信(ブロードキャスト)したりすることが可能です。

<u>ご注意:</u> Mu-so以外のNaimマルチルームストリーマー製品には NDX、ND5 XS、NAC-N 272、NAC-N 172 XS、Super Uniti、NaimUniti、UnitiQuteおよびUnitiLiteがあります。

Mu-soマルチルーム入力は、Naimストリーマー製品からのストリーミングを受信すると自動的に選択されます。タッチパネルまたはNaimアプリの「一時停止」ボタンを押すこと、あるいは他の入力法を選択することによって、Mu-soをマルチルームストリーミングから切り離すことが可能です。

<u>ご注意</u>: Mu-soのマルチルーム入力は、Mu-soのアプリ設定メニューから無効にできます。マルチルーム入力を無効にすると、家庭内の他のユーザーが誤ってMu-soから音声を再生することを防止できます。

Mu-soの音声をNaimストリーマー製品へ送信するには、Naimアプリの「再生中」画面を選択し、音量調節スライダの横にあるマルチルームアイコン(部)をタッチします。マルチルームアイコンをタッチすると、ダイアログウィンドウが開き、同じネットワークに接続されているストリーマー製品を選択することができます4台まで追加してストリーマー製品を同時に接続することが可能です。ストリーマー製品によっては、音量のリモート操作も可能です。

<u>ご注意</u>: Mu-soにおけるローカルのアナログ入力またはデジタル入力、ならびにAirplayおよびBluetoothストリーミング入力は、マルチルームブロードキャストには利用できません。

Mu-soおよびMu-so Qbは、タッチパネルかNaimアプリによって操作を行うことができます。Naimアプリでは操作およびセットアップツールの最も包括的なセットが提供されていますので、Mu-soまたはMu-so Qbのご使用を始める前にお手元のiOSまたはAndroidデバイスにアプリをダウンロードおよびインストールしておくことをお勧めいたします。NaimアプリはiTunes App StoreおよびGoogle Play Storeで簡単に入手できます。

Mu-soには基本的な操作機能を持つリモコンも付属しています。 このリモコンは、Mu-so Qbの操作アクセサリとしてご購入いただ くこともできます。

以降のパラグラフでは、3つの操作インターフェースについて説明 します。

セクション5のこの先の内容はMu-so、Mu-so Qbの両方に同様に適用されるものです。

5.1 タッチパネルおよび操作ダイヤル

タッチパネルディスプレイおよび操作ダイヤルで、入力の選択および音量調整ができます。また、操作ダイヤルの周りのライト表示は、起動、ストリーミング、操作状況を示します。

はじめに、ディスプレイのスタンバイアイコンをタッチして、Mu-soをスタンバイ状態から起動します。図10~18で示すタッチパネルには、下記の操作機能があります。

パネル中央の音声再生タッチアイコンで、「再生」「一時停止」 「前へ」「次へ」を選択できます。

<u>ご注意</u>:Mu-soの音声再生操作は、USBおよびストリーミングの音声ソースのみを、Naimアプリから再生を開始した場合にだけ行うことができます。

- ・ 再生アイコンの上にあるアイコンが点灯して、現在再生中の ストリームの種別を示します。
- タッチパネル下側では、radioおよびinput(入力)タッチアイコンで、iRadioおよびローカル入力端子(アナログ、USB、デジタル)を選択して、選択を表示できます。

<u>ご注意:</u> AirPlay、Bluetooth、Spotify® Connect、TIDALのストリーミングはタッチパネルからは選択できませんが、Mu-soがストリーミングを受信すると自動的に選択されます。タッチパネルのアイコンは、AirPlay、Spotify®、BluetoothおよびUPnP™の選択を示します。

ご注意: Mu-soタッチパネルにTIDALのアイコンはありません。

・ タッチパネルの円の周りの11個のインジケーターは、音量レベル、ラジオプリセット選局およびローカル入力選択を示します。

Mu-soのiRadio入力はradioアイコンをタッチして選択します。初期設定ではMu-soは一番最後に選択したラジオ局を再生します。これが5つのMu-soラジオプリセットのうちの1つの場合は、上部の5つのインジケーターのうちの1つが点灯します。そのあとradioアイコンをタッチすると、次のiRadioプリセットを選択できます。

<u>ご注意</u>: Naimアプリからのみ、iRadio局のブラウジングまたはプリセット管理機能が有効です。

inputアイコンをタッチしてMu-soのローカル入力を選択すると、上部の3つのうちの1つのインジケーターが点灯して、アナログ入力、デジタル入力またはUSB入力の選択を表示します。そのあとinputアイコンをタッチすると、次のローカル入力を選択できます。

<u>ご注意</u>:端子に接続プラグが挿入されると、Mu-soでは自動的 にアナログ入力が選択されます。

<u>ご注意</u>: Mu-soのUSB入力がタッチパネルから選択できる状態のときは、Naimアプリからのみ、

・ タッチパネルの外側の金属部を回すと、音量を調整できます。音量調整中は、周りのインジケーターが段階的に点灯して音量レベルを示します。

図10

のタッチパネルおよび操作ダイヤル

<u>ご注意</u>: Mu-soのタッチパネルのアイコンは、選択してタッチすると有効になり、選択した入力または再生に応じて点灯します。図10のタッチパネルは、説明のためにのみ、すべてのアイコンが同時に点灯した状態で示されています。

セクション5の図は、Mu-so、Mu-so Qbの両方に同様に適用されるものです。



図11

スタンバイをタッチしてオンまたはオフにする 操作ダイヤルを回して音量を調整する

<u>ご注意</u>: Mu-soをディープスリープモードにするにはスタンバイアイコンを長押ししてください。復帰させるにはスタンバイアイコンをもう一度タッチしてください。



図12

Bluetoothストリーミング再生

<u>ご注意:</u>トランスポートアイコンは、Naimアプリから再生を開始した場合、またはBluetooth再生機器から直接再生を開始した場合のみ、点灯してタッチすると有効になります。

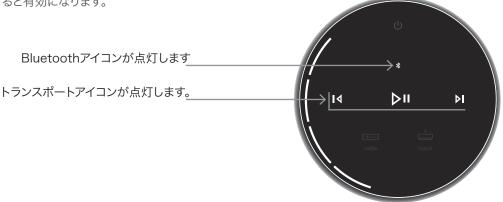


図13

UPnP™ストリーミング再生

ご注意:トランスポートアイコンは、Naimアプリから再生を開始した場合、またはUPnP™再生機器から直接再生を開始した場合のみ、点灯してタッチすると有効になります。

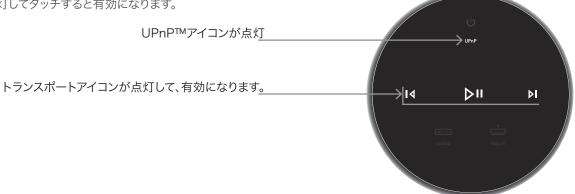


図14

AirPlayストリーミング再生

<u>ご注意:</u>トランスポートアイコンは、Naimアプリから再生を開始した場合、またはAirPlay再生機器から直接再生を開始した場合のみ、点灯してタッチすると有効になります。

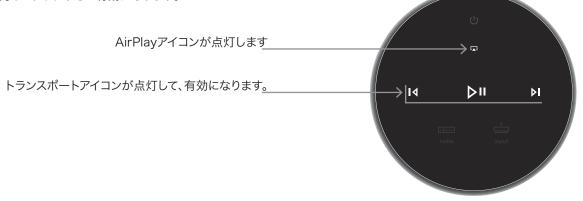


図15

Spotifyストリーミング再生

<u>ご注意:</u>トランスポートアイコンは、Naimアプリから再生を開始した場合、またはSpotify Connect再生機器から直接再生を開始した場合のみ、点灯してタッチすると有効になります。

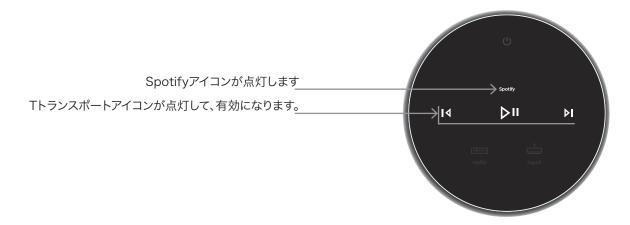


図16

TIDALストリーミング再生

<u>ご注意</u>: Mu-soタッチパネルにTIDALのアイコンはありません。 トランスポートアイコンはのみ照らさとタッチアクティブ再生ー 度はNaimアプリから開始されています。

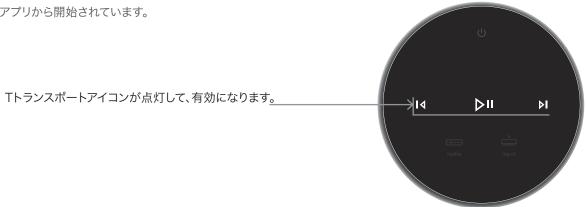


図17

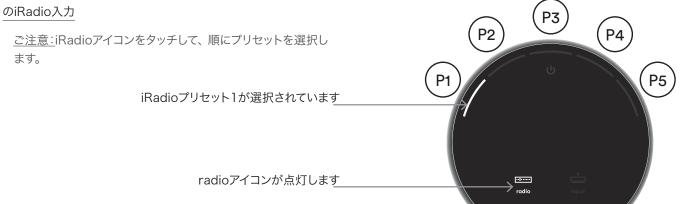


図18

ローカル入力

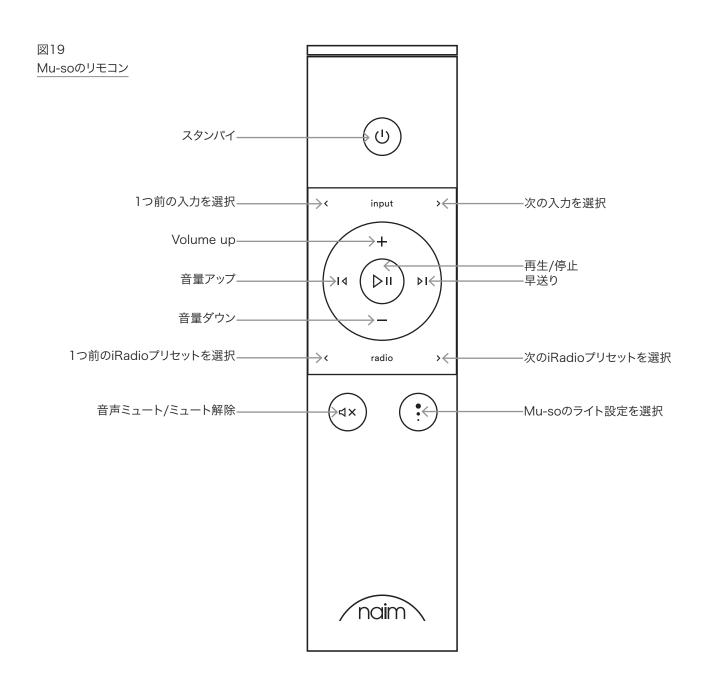
5.2 Mu-soのリモコン

<u>ご注意</u>: Mu-so Qbにリモコンは付属していませんが、リモコンでの操作は可能です。Mu-soリモコンはアクセサリとしての購入または買い替えができます。ご注文はこちら: www.naimaudio.com

Mu-soに付属のリモコンで基本操作機能が実行できます。リモコンにはあらかじめバッテリーが入っていますが、ご使用前に絶縁シートを引き抜いてください。バッテリーカバーを取りはずして、バッテリーから透明のタブを引き抜きます。

リモコンの不具合は、たいていの場合はバッテリーの消耗が原因です。交換用バッテリータイプCR2032は広く入手可能です。バッテリーを交換する際は、±極を正しく取り付けてください。

リモコンとそのボタン機能については、図19で示しています。



5.3 Naimアプリ

Naimアプリは、Mu-soでもMu-so Qbでも同一の挙動です。

Naimアプリは、Mu-soの各ストリーミングソースや入力用のページ、およびMu-soのセットアップページで構成されています。Naimアプリは直観的に操作できますので、Mu-soを使い勝手が良いように設定しながら、機能や設計思想を理解していただくのがお勧めです。

- Naimアプリをご使用のiOSまたはAndroid端末にダウンロードしてインストールします。
- ・ ご使用の機器がMu-soと同じネットワークに接続されていて、Naimアプリを開いていることを確認します。
- ・ 設定メニューからMu-soを選択してアプリを接続します。図 20は、NaimアプリのセットアップページからMu-soを選択 した状態です。

ご注意:複数のNaimストリーミング製品がネットワークに接続されている場合は、Naimアプリセットアップページに機器選択一覧が表示されます。正しいユニットは製品名で識別できますが、複数の同一製品がある場合は、製品名に加えて各ユニット固有のMACアドレスの最初の4文字で識別できます。Mu-so固有のMACアドレスは、底面にあるシリアル番号のラベルに記載されています。

<u>ご注意</u>: Naimアプリの設定メニューを使用して、Mu-soおよび Naimのストリーミング製品の初期設定名を変更できます。Mu-soまたはストリーマーにそれぞれの場所が分かるような名前を

図20 Naimアプリのセットア ップ



付けておくと、マルチルーム操作をよりスムーズに直観的に行うことができます。セクション5.3.2を参照してください。

5.3.1 Mu-soのアプリから入力を選択する

Mu-soを選択した状態にすると、NaimアプリのInputアイコン群には利用可能な入力が反映されます。Inputアイコン(現在の入力または初期設定の入力が表示される)をタップしてから、必要な入力を選択します。図21は、Naimアプリのホーム画面およびInputアイコンを示しています。

図21 Naimアプリのホーム



AirPlayまたはSpotifyのようなストリーミングソースがストリーミング受信時にMu-soで自動的に選択された場合は、Naimアプリによって該当のストリーミングソースページに切り替わり、そのストリーミングタイプで利用できる操作が表示されます。Naimアプリで別のソースを選択すると、ストリーミング再生が停止して、ストリーミングソースがMu-soから切断されます。

<u>ご注意:</u>1つのNaimアプリを接続できるのは常に1台のMu-soのみです。

5.3.2 Mu-soのアプリからMu-soをセットアップ

Naimアプリでは、Mu-soおよびMu-so Qbのすべてのセットアップパラメーターに包括的なアクセスが可能です。 -すべてのセットアップパラメーターおよび機能については、以降のパラグラフで一覧表示しています。図22はNaimアプリのセットアップページです。

セットアップメニューには以下の10項目があります:スタンバイ、ラウドネス、アラーム、Lightingセットアップ、スタイル、入力セットアップ、ルームポジション、設定、製品登録、情報

スタンバイ

Mu-soをスタンバイモードに切り替えます。

ラウドネス

ラウドネスは、音量を上げたときに低下するバスブーストを適用します。小音量時に低下したバス感度を補正することで、ラウドネス 補正は小音量の視聴をより満足できるものにできます。

アラームクロック

Mu-soのアラーム機能を設定することができます。

ご注意: Mu-soのアラーム音に使用できる音声は、ローカル入力(アナログまたはデジタル)もしくはiRadioのプリセットのみとなります。重要なアラームを設定する場合には、設定した時刻に確実にアラーム音が鳴るよう、適切なアラーム音が選択されていることを確認してください。

Lightingセットアップ

図22 Naimアプリセットアップ



Lightingセットアップは、動作や明るさのオプションで、4つのライト設定から選択できます。

スタイル

スタイルは、Naimのアプリの背景カラーのオプションでさまざまなカラーを選択できます。

入力設定

入力設定では、カスタマイズされたさまざまなオプションとして各 入力用に入力設定項目が用意されています。

ルームポジション

ルームポジションでMu-soの音程バランスを調整して、隣接した 壁および他の大きな面に対して補正ができます。例えば、Mu-so を棚に設置した場合は、そのままだと発生してしまうバスブースト (低音増強)を音程調整で低減することができます。

設定

設定では、アプリのさまざまなインターフェースおよび設定オプションにアクセスすることが可能です。

お使いの製品を登録する

NaimのウェブサイトのMu-so製品登録ページを開きます。

情報

情報メニューでは、サードパーティーライセンスの情報、および Mu-soのファームウェアや接続状態についての情報を提供してい ます。

6. の設置に関するご注意

6.1の取り扱い

Mu-soを持ち上げるとき、移動させるときや、逆さにして電源端子、ネットワーク端子やデジタル音声端子を取り扱うときは、充分に注意してください。

表面またはタッチパネルに重量がかかるため、Mu-soまたは Mu-so Qbをひっくり返さないでください。重量がかかるとタッチパネルや表面の仕上げが損傷する場合があります。Mu-soまたは Mu-so Qbは、エンドパネルまたはグリルの面を下にして置かないでください。

6.2のお手入れ

Mu-soは、ほこりを取り除く以上のお手入れは不要です。ワックス や溶剤型清掃品を使用しないでください。必要に応じて、本体表 面を湿らせた布で拭いてください。ただし、タッチパネルや操作ダ イヤルには絶対に液体類を使用しないでください。

6.3のグリルの交換

Mu-soおよびMu-so Qb標準装備の黒色のグリルは他の色と交換可能で、お近くの販売店またはwww.naimaudio.com/mu-soでご購入いただけます。

・ Mu-soのグリルを取り外すには、グリルの両端を同時に握って、Mu-so本体から丁寧にグリルを引き出してください。

Mu-soのグリルを取り付けるには、取り付け穴にグリルのスタッドを合わせ、グリルを丁寧に押しはめてください。この際グリルの向きが正しいことを確認してください。グリルには左上から右下にカーブが入っています。

Mu-so Qbのグリルを取り外すには、まず片方の側面のグリルの後側上端をMu-so Qb本体から丁寧に外します。グリルの片方の側面が外れたら、同じ方法でもう片方を外します。両側面が外れたら、前面からグリルを引き出すことができますので丁寧に行ってください。

Mu-so Qbのグリルを取り付けるには、まず取り付け穴にフロントグリルのスタッドを合わせ、グリルのフロント部分を丁寧に押しはめてください。次に、同じようにして片方の側面のグリルの前側の部分をはめ、それから後側の部分をはめます。もう片方のグリルでも同じように行ってください。

<u>ご注意:</u>グリルが外されている間、ドライブユニットに触らないようにしてください。

6.4 ファームウェアのアップデート

Mu-soおよびMu-so Qbのファームウェアは、時折アップデート版がリリースされることがあります。アップデート版のファームウェアでは、新機能の導入、現行の挙動の変更が行われている場合があります。Naimアプリのセットアップメニューには、ファームウェアアップデートルーチンがあります。

重要:ファームウェアのアップデート中は、Mu-soまたはMu-so Qbをオフにしたり、電源やネットワークから切り離したりしないでください。

N<u>ご注意:</u> Naimアプリのファームウェアアップデートルーチンでは、現在インストールされているファームウェアが最新かどうかを確認することもできます。

<u>ご注意</u>:Mu-soのセットアップウェブサイトには、ファームウェアのアップデートリンクもあります。必ずNaimサポートスタッフの助言を受けて使用してください。

6.5 落雷対策

落雷によってMu-soが故障する可能性があるため、落雷の危険がある場合は、電源を切って、電源と他の接続すべてを切断してください。

6.6の初期設定

お使いのMu-soまたはMu-so Qbを初期設定の状態に戻すには、付属のピン(または真っすぐに伸ばしたペーパークリップ)で、ステータスインジケーターの隣にあるピンホールボタンを長押します(Mu-soは図2、Mu-so Qbは図3を参照してください)。ボタンは6秒間押し続けてください。Mu-soまたはMu-so Qbは初期設定に戻り、再起動します。工場出荷時初期設定への復元中は、操作ダイヤルおよびロゴのライトが点滅します。

6.7 困ったときは?

国によってサポート体制は様々ですが、多くの地域では、期待通りに動作しない場合には、販売店が販売機器を回収します。製品自体の欠陥か組み立て時の欠陥による問題と考えられます。問題が解決しない場合は、お住まいの地域の販売店、またはNaim Audioに直接お問い合わせください。サポートが必要な場合は、Naim Audioに直接お問い合わせください。

6.8 補修サービスおよび連絡先

製品の修理は必ずNaim公認の販売店またはNaim Audioの工場で行う必要があります。サービスやアップデート情報についてNaimに直接お問い合わせされる場合には、まずはカスタマーサービスへご連絡をお願いいたします。 info@naimaudio.com

Mu-soまたはMu-so Qbの設置および操作のサポートは、こちらをご参照ください:www.naimaudio.com/mu-so-support

メールサポート: mu-sosupport@naimaudio.com

電話サポート:

+44 (0)333 321 9923 (英国)、

+1 800 961 5681 (米国およびカナダ)

お問い合わせの際は、必ず製品のシリアル番号(底面のパネルに記載)をご記入いただくか、ください。

7. の仕様

音声入力: AirPlay、Spotify®Connect、

TIDAL、Internet Radio、UPnP™ およびイーサーネットケーブルまたは Wi-Fi接続によるNaimマルチルーム

Bluetooth (aptXに対応)

USB/iOS(AタイプのUSBコネクター) デジタル: 光S/PDIF(TosLink)、最大

96kHz

アナログ:3.5mm端子

音声形式: WAV、FLAC、AIFF、最大24ビッ

ト/192kHz

ALAC(Apple Lossless)、最大24ビ

ット/96kHz

MP3、最大48kHz、320キロビット

(16ビット)

AAC、最大48kHz、320キロビット

(16ビット)

OGGおよびWMA、最大48kHz

(16ビット)

Bluetooth SBC, AAC, aptX

<u>ご注意:</u>ワイヤレスネットワーク上では、すべての形式が最大

48kHzです。

インターネットラジオ: vTunerプレミアム

接続: イーサーネット(10/100Mbps)

Wi-Fi(802.11b/g)

Bluetooth

RC5リモートコントロール

スピーカーシステム: Mu-so: デュアル、3ウェイ

Mu-so Qb: モノサブウーファー付きデ

ュアル2ウェイ、ABR2基搭載

アンプ: Mu-so: 6オームに6 x 75W

Mu-so Qb: 50W 6オーム4基、

100W 3オーム1基

外形寸法: Mu-so: 122mm(4.8インチ)

x 628mm(24.7 インチ)x 256mm(10.1インチ)

Mu-so Qb:210mm(8.25インチ)x 218mm(8.60インチ)x

212mm(8.35インチ)

重量: Mu-so: 13.0kg(28.7ポンド)

MU-so Qb: 5.6kg(12.3ポンド)

仕上げ: 艶消しアルミニウム仕上げの本体、黒色

アルマイト仕上げのヒートシンク、銀

素材グリル。オプションでグリルの色を

ディープブルー、ヴィブラントレッドおよ

びバーントオレンジから選べます。

消費電力: Mu-so: 通常使用:17W

スタンバイモード:4W未満 ディープスリーブ:0.5W未満 Mu-so Qb: 通常使用:15W スタンバイモード:4W未満 ディープスリーブ:0.5W未満

主電源: 100V、115V、230V、50/60Hz

CE適合宣言書

Naim AudioによるNaim Audio製品の適合宣言: 低電圧指令2014/35/EU 電磁両立性指令2014/30/EU 特定有害物質使用制限指令(RoHS2)2011/65/EU 電子電気機器廃棄物指令2012/19/EU エネルギー関連製品指令2009/125/EC 無線・通信端末機器指令(R&TTE)1999/5/EC

Naim Audioは、Mu-soが指令1999/5/ECの必須要件および関連規定に適合することを宣言します。適合宣言書は、www.naimaudio.com/support-information/Mu-so/R&TTEdocにてご覧いただけます。

Naim Audioの製品は下記の基準に適合しています。

EN60065:オーディオ、ビデオおよび類似の電子装置-安全要求事項 EN55013:音声およびテレビ放送受信機並びに関連機器-無線妨害特性 EN55020:音声およびテレビ放送受信機並びに関連機器-イミュニティ特性

EN61000-3-2:電源高調波電流放出 EN61000-3-3:電源フリッカー放出 キャスター付きゴミ箱にバツ印のシンボルが付いている製品は、一般家庭廃棄物として処理できません。これらの製品は、リサイクル処理や適切な廃棄処理ができる施設で廃棄してください。詳しくはお住まいの地方自治体までお問い合わせください。資源保護と環境汚染防止のために、適切なリサイクル処理および廃棄処理

が必要です。Naim Audioでは、電子電気機器廃棄物指令2012/19/EUへの取り組みの一環として、「返却」プログラムを実施しています。廃棄のために製品を返却したい場合は、下記の住所へお送りください。廃棄のために返却する製品には、「WEEE指令に基づく廃棄」であることを分かりやすく明確に記載してください。

20

8. 商標と環境宣言



 $\,$ mu-so $^{\!8}$ is a registered trademark of Naim Audio Ltd. Registered in the United Kingdom and other countries.



Mu-so works with iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPhone 4s and iPhone 4, iPad mini and iPod touch (5th generation).

Mu-so Qb works with iPhone 6 Plus, iPhone 6, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPhone 4s, iPad Air 2, iPad Air, iPad mini 3, iPad mini 2, iPod touch (5th generation) and iPod nano (7th generation).



AirPlay

AirPlay works with iPhone, iPad, and iPod touch with iOS 4.3.3 or later, Mac with OS X Mountain Lion, and Mac and PC with iTunes 10.2.2 or later.

AirPlay, iPad, iPhone and iPod are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.



This product incorporates Spotify® software which is subject to 3rd party licences found here: www.spotify.com/connect/third-party-licenses



HIGH FIDELITY MUSIC STREAMING

Bluetooth°

The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Naim Audio Ltd. is under licence. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.



© 2012 CSR plc and its group companies.

The apt X^{\circledR} mark and the aptX logo are trade marks of CSR plc or one of its group companies and may be registered in one or more jurisdictions.



Wi-Fi® logo is a registered trademark of Wi-Fi Alliance.



UPnP™ is a trademark of the UPnP™ Forum.

